

学ぶ楽しさ

拝啓十五の君へ

若松島編

～歌と歩んだ島の子どもたち～

放送日：2015年3月8日 放送時間：43分



対象校種

小学校高学年 中学校 高校

対象教科

音楽 学級活動

この番組の良さ



● 真剣に取り組むことのすばらしさを

NHK全国学校音楽コンクール（Nコン）は、全国で約10万人の小学校、中学校、高等学校の児童・生徒が参加する日本最大規模の合唱コンクールです。平成20年度第75回の課題曲はアンジェラ・アキさんの「手紙～拝啓十五の君へ」でした。

本番組は、Nコンに向けて練習に取り組む中学生の生の姿や、アンジェラさんとの交流を通じて成長していく様子を描くドキュメンタリーです。

● 「手紙～拝啓十五の君へ」

この歌の歌詞には、未来の自分に宛てた手紙に、思春期の悩みや迷い、未来への希望が綴られています。合唱は上手さだけでなく、歌に込められた気持ちや思いを届けられるかが大事です。顧問の先生の子どもたちへの願い、リーダーの部員への気持ち、練習に取り組む中学生のもどかしい思い、すべてを歌声に込め、合唱に取り組む姿が心を打ちます。

番組活用のポイント

● 夢を叶える力って、なんだろう？

人それぞれ、夢を持っています。夢は特別な人しか叶えることができないのでしょうか。では、夢を叶える力はどこで、どうやって身に付けていくのでしょうか。

この番組は、Nコン出場という夢に向かって練習に打ち込む中学生のドキュメンタリーです。アンジェラ・アキさんや顧問の先生、仲間との関わりの中で、自分自身を見つめ直し、葛藤を繰り返しながら、自分探しを続けている中学生。その一つのことに取り組む姿を通じて、夢を叶える力はなんだろうか、そして、悔いのない人生を送るために必要なことは何かについて、自分自身の今の姿とこれからの姿を想像しながら考えるきっかけとすることができる番組です。思春期を迎えた子どもたちの溢れる思いや、持って行き場のない気持ちを、夢につなげていくためのヒントを番組から得ることができます。

● なぜ、一生懸命は大事なのか

一生懸命取り組むことでしか見えない風景があり、辿り着けない気持ちがあります。一つのことに取り組む、精一杯真面目に取り組むことは、誇るべきことです。番組では、センシティブな中学生が真剣に取り組んだ者にしか分からない感情を露わにしたり、自分の成長を自分の言葉で伝えたりします。この姿から、自分の夢は何か、そのために自分が今何をしたらよいか、自分自身を見つめ直すことができます。本番組は、音楽科だけでなく、学校行事に取り組む前や学級活動で活用することで、一つのことに取り組むことについて考えることができます。そして、少しずつの積み重ねがその人の夢を叶える力になること、悔いのない人生を送るための土台となることを知ってほしいと思います。



執筆者

西条市立神戸小学校

教頭

山内雅博